

CONGRESS未来学会議 (2013)

THE CONGRESS

メディア 映画 アニメ

ジャンル SF ファンタジー ドラマ

製作国 イスラエル/ドイツ/ポーランド/フランス/ベルギー/ルクセンブルク

色彩 Color

時間 120分

初公開日 2015/06/20

公開情報 東風=gnome

【キャッチコピー】

世界がどんなに変わっても、
揺るがない愛

【解説】

「戦場でワルツを」のアリ・フォルマン監督が、スタニスワフ・レムの『泰平ヨンの未来学会議』を映画化したSFファンタジー・ドラマ。俳優のデジタルデータさえあれば、本人がいなくても自由に映画を製作できるようになったハリウッドを舞台に、愛する息子のために俳優としての魂を売り渡してしまった映画スター、ロビン・ライトが辿る奇想天外な冒険の行方を、虚実織り交ぜたブラック・ユーモアあふれるシニカルなストーリー展開と、実写とアニメを融合したトリッキーな表現手法で独創的に描き出す。

2014年、ハリウッド。そこでは、生身の俳優を全身スキャンしてデジタルデータ化することで、本人不在のまま自由自在に映画を作ることが可能となり、新たなビジネスモデルとして確立しつつあった。そんな中、40歳を過ぎた落ち目の女優ロビン・ライトのもとに、大手映画会社ミラマウント社から、デジタルデータ化に関する契約依頼が舞い込む。それは、巨額のギャラと引き換えに、ミラマウントが映画女優としての“ロビン・ライト”独占所有権を獲得する一方、ロビン本人は、今後一切の女優活動が禁じられるというもの。最初は一蹴したものの、仕事が激減する中、難病の息子を養育していくために、やむなく20年契約にサインするロビン。以後、若々しさを保ったロビンのCGキャラクターは、数々の娯楽映画に出演し、人気を博していく。20年後、60代の名もなき老女となったロビンは、契約更新を求めるミラマウントに招かれ、とある会議が開かれる会場へと向かっていた…。

【クレジット】

| | | |
|-----------|---------------|------------------|
| 監督 | アリ・フォルマン | Ari Folman |
| アニメーション監督 | ヨニ・グッドマン | Yoni Goodman |
| 製作 | アリ・フォルマン | Ari Folman |
| | ラインハルト・ブルンディヒ | Reinhard Brundig |
| | ロビン・ライト | Robin Wright |
| 原作 | スタニスワフ・レム | Stanislaw Lem |
| 脚本 | アリ・フォルマン | Ari Folman |
| 撮影 | ミハウ・エングレルト | Michal Englert |
| 編集 | ニリ・フェラー | Nili Feller |
| 音楽 | マックス・リヒター | Max Richter |

『泰平
ヨンの
未来学
会議』

字幕監修

柳下毅一郎

出演

ロビン・ライト

Robin Wright

ロビン・ライト

ハーヴェイ・カイト

Harvey Keitel

アル

コーディ・スミット＝マクフィー

Kodi Smit-McPhee

アーロン・ライト

ポール・ジアマッティ

Paul Giamatti

ドクター・ベイカー

ダニー・ヒューストン

Danny Huston

ジェフ・グリーン

サミ・ゲイル

Sami Gayle

サラ・ライト

マイケル・スタール＝デヴィッド

Michael Stahl-David

スティーヴ

声の出演

ジョン・ハム

Jon Hamm

ディラン・トゥルーリー
ナー